

真無所属の会(松本寛・飯山圭一) 議員報酬差押えの早期解決と猛省 を求める決議を可決

賛成 8 反対 6 除斥 2



逗子市議会 本会議場

決議案第2号は、共産党と立憲クラブが共同提案、岩室年治議員が趣旨説明、賛成多数で可決しました。

○賛成		×反対	
共産党	岩室・橋爪	自民党	真下
立憲ク	加藤・高谷		八木野
	中西		佐藤
市政ク	高野	公明党	田中
自民党	菊池		田幡
ネット	根本	市政ク	匂坂



岩室年治



橋爪明子



日本共産党逗子市議団

2020年10月 臨時号②

事務所 沼間2-15-4 871-1321
市役所 873-1111 内線418
岩室自宅 fax 871-7969

決議案第2号

真・無所属の会(松本寛議員・飯山圭一議員)議員の報酬差押えの早期解決と猛省を求める決議

横浜地方裁判所から逗子市に対し、2019年6月に議員報酬の差押命令書が到達し、その後、市職員1名が供託手続きを行ない、毎月の支給日に半日を使い市職員2名が銀行、法務局、裁判所に赴き、供託手続きを行ない、行政事務を割く対応を1年以上も続けている。

2020年9月8日、議長から議会運営委員会に対し、市議会議員が報酬差押えを受けている事実が報告され、各会派は該当する議員はいないことを明らかにした。しかし、真・無所属の会だけが、プライバシー問題を理由に説明を拒んだ。そして国民健康保険料など滞納の疑念も生じ、議長による当該会派への事情聴取が決められた。

9月25日の議会運営委員会では、議長が本人からの聴取を行ない、本人から「大変迷惑をかけ、申し訳ない」と謝罪があったことが報告された。

ところが、会派の代表である松本寛議員からは「会派として謝らなければいけない立場はない」と開き直り、責任がない姿勢の一点張りであった。

市議会議員は、市民に対する説明責任と高い倫理性が求められ、会派は所属議員の議会運営上の行為について責任を持つことが求められている。

よって、逗子市議会は、真・無所属の会に対し、議員報酬差押え問題について猛省し、早期解決と市民への説明責任を果たすことを求めるものである。

以上のとおり決議する。

令和2年9月30日

逗子市議会

議会閉会後の議会運営委員会(議運) 真・無所属の会が陳謝と説明を申し出る ところが…滞納の説明がつかず終わる

決議案が可決し、閉会后、真無所属の会から議長へ本人出席の申し出があり、議会閉会後の議会運営委員会で、当事者が出席し、説明が行われました。

報酬差押えの当事者である本人、飯山圭一議員が出席し初めて陳謝が行われ、「国保料の滞納はない」と説明しました。ところが他の滞納については説明が全くできませんでした。そして会派代表の松本議員からの謝罪はありませんでした。そのため「もう一度、整理して説明すべきだ」と意見が多数出された結果、真下委員長から「もう一度、謝罪と説明の場を設けたい」と提案があり、再度議運を開くことで合意しました。



新型コロナ対策
引き続き3密を
取組みましょう
コロナ感染数

市内 **44人**
10/2 現在

■QRコードを読み取り、
スマートフォンで党議員
団のブログをご覧ください。

